

1 はじめに

(1) 「子ども」とは

安心したい

満たされたい

関わってみたい



認められたい

遊びたい

ほめられたい

子どもたちは、家庭は「家族みんなが、楽しく過ごす場所」であることを望んでいます。

『子どもまんなか社会』

子ども基本法、子どもの権利条約のもと、全ての子ども・若者が身体的・精神的・社会的に幸せな状態（ウェルビーイング）で生活を送ることを目指しています。

さらに、子どもは生まれながらに権利や様々な思いや願いをもっています。それを汲み取り、子どもにとって何が一番よいのかを考え、子どもの主体性を尊重することが大切です。



(2) 「家庭」とは

- 子どもたちにとって安らぎのある楽しい居場所
- 社会へ巣立っていくために欠かせない場所



親（保護者）の**笑顔**が
子どもの**笑顔**をつくれます